

令和3年度 修学旅行実施要項

1 ねらい

- (1) 集団生活や団体行動を通して、一人一人が他への思いやり、自治や規範意識、協調性など集団の一員としての自覚を高める。さらにそれらを今後の学校生活向上に役立てる。
- (2) 東北（岩手県）の文化に触れ、自分たちの郷土と比較することで、自分の将来の生き方について考える機会とする。
- (3) 震災遺構や岩手県の震災復興の様子を肌で感じることで、震災の記憶を風化させることなく、やさしく強く生きていこうとする態度を育てる。

2 方針

- (1) 実行委員会を中心に、生徒自身が考え、計画し、実行する場面を設定する。
- (2) 見学だけでなく、実際の体験活動を多く取り入れることで、積極的な研修を促す。
- (3) コロナ対策に十分留意することで、今後の日常生活に生かす。

3 日程とコース

11月15日(月)	午前	6:30 飯豊から岩手へ出発 中尊寺金色堂着 10:30 昼食
	午後	猊鼻溪川下り 宮沢賢治記念館・童話村体験
	夜	夕食 宿泊地：花巻温泉 ホテル花巻
11月16日(火)	午前	遠野ふるさと村体験（コース別研修） 遠野物語の館・遠野市美術館見学 昼食
	午後	大槌町震災学習 宿泊地：三陸花ホテルはまぎく
11月17日(水)	午前	三陸鉄道ゼミ列車乗車 東日本大震災津波伝承館 奇跡の一本松見学 昼食
	午後	仙台うみの杜水族館見学 飯豊への移動 18:30 着

4 引率

小野校長、中川 修、鈴木 美陽、中真 茜、佐原 久美 計5名

5 生徒

1組：33名（男子18名 女子15名） 2組：32名（男子17名 女子15名）

合計65名

6 組織と分担

係名	仕事内容等	担当
実行委員	旅行全般 約束づくり	中真・中川
班長	ルール点検活動、整列人数確認	中真
学習係 (副班長)	班長のサポート、事前学習の進行 など	鈴木
記録係	まとめレポート集の作成、デジカメで撮影、メモの確認	中川
保健・美化係	健康観察、食事関連、バス、ホテルの部屋の美化	佐原

- ・自治会8名で実行委員長、副実行委員長、各係の係長と副係長を分担する。
- ・実行委員長と副実行委員長は、班長と一緒に活動を行う。

7 準備日程と活動内容

月日	曜	活動内容	備考 学校行事等
		○係活動：しおり作成・部屋割り・バスの座席等	総合学習の時間で実施
11/12	金	出発前日 ○集団行動 ○しおり読み合わせ ○持ち物確認 など	

8 経費等 概算

項目	金額
A 交通費	11,633
B 宿泊費	23,650
C 食事代	5,500
D 見学・拝観・入場料	3,510
E 諸費用	3,083
F 小計	47,376
G 企画料 (Fの1パーセント)	473
H その他費用 (添乗料 三陸鉄道)	1,798
J 安全対策費：保険 (変更費用保険、緊急対応保険、死亡後遺障害保険)	247
予備費	2,106
合計	52,000

※一人当たり経費 積立 65,000円 しおりと文集は学年予算